バルビゾンの伝統と
フォンテーヌブローの森

ただ森ならばパリ近郊にもあった。画家たちは森の聖域を描くことがあたかも自らの使命のように感じ、そこに惹かれたものである。ある意味でフォンテーヌブローの森は神聖な場所であり、そこでは画家たちは心の奥底の感動を解き放ち、人工物から感覚を自由にさせる事が出来た。

この森がすっかり有名になったのは17世紀のことであり、時の権力者たちが話題にし、地図に載せたものである。フランス大革命以後、その森はさらに公的なかたちをとる。森の周辺に輪郭を描くように道路ができ、森を示す地域の倍もあるフォンテーヌブローの村が新しく建設された。19世紀初めまでには森の領域にも開発が進められ1850年6月、国はそれ以上の森の侵触を制限した。

以後皇帝ナポレオンⅢ世が森の監督者となったが、1870年の廃位以降は国の管理下に置かれた。森の管理に於てはこれら一連の政治的状況の変化が大きな影響を与えている。19世紀初頭以後フォンテーヌブローの森に対して一貫した管理方針はなかったので、その時々の支配政党の風向きがその芸術家村を揺るがすことになった。

政府がその地域に新しい道を切り関いて古い樹木を伐採しようとした時には、フォンテーヌブローの森の保護を訴える芸術家村の住民の声は一段と高まった。国がフォンテーヌブローの森を過去の重要な遺宝と見なしていたとしても、森がこれ以上侵されることなく、動物たちが守られ、その他が画家の聖域としてばかりでなく，特別な領土として末長く認められるべき だと強く主張したのが、テオドール・ルソー、ジャン＝フランソワ・ミレー、そして美術批評家テオフィル・トレらの声に関心を寄せた環境保護者であった。フォンテーヌブローは、バルビゾン村との関係もあって、遂には汚れなき公園を造ろうとの国家的運動の中心地となった。

フォンテーヌブローの森を守るこの戦いに於て、国と画家たちとの密接な関係は、少なくともその初期にあってはバルビゾン派の絵画の多くを鼓舞し、またその作品を一寸目に見たよりもはるかに社会的に意義深いものとしているのである。

解楷書－流　W4

バルビゾンの伝統と
フォンテーヌブローの森

ただ森ならばパリ近郊にもあった。

ただ森ならばパリ近郊にもあった。画家たちは森の聖域を描くことがあたかも自らの使命のように感じ、そこに惹かれたものである。ある意味でフォンテーヌブローの森は神聖な場所であり、そこでは画家たちは心の奥底の感動を解き放ち、人工物から感覚を自由にさせる事が出来た。

この森がすっかり有名になったのは17世紀のことであり、時の権力者たちが話題にし、地図に載せたものである。フランス大革命以後、その森はさらに公的なかたちをとる。森の周辺に輪郭を描くように道路ができ、森を示す地域の倍もあるフォンテーヌブローの村が新しく建設された。19世紀初めまでには森の領域にも開発が進められ1850年6月、国はそれ以上の森の侵触を制限した。

以後皇帝ナポレオンⅢ世が森の監督者となったが、1870年の廃位以降は国の管理下に置かれた。森の管理に於てはこれら一連の政治的状況の変化が大きな影響を与えている。19世紀初頭以後フォンテーヌブローの森に対して一貫した管理方針はなかったので、その時々の支配政党の風向きがその芸術家村を揺るがすことになった。

政府がその地域に新しい道を切り関いて、古い樹木を伐採しようとした時には、フォンテーヌブローの森の保護を訴える芸術家村の住民の声は一段と高まった。国がフォンテーヌブローの森を過去の重要な遺宝と見なしていたとしても、森がこれ以上侵されることなく、動物たちが守られ、その他が画家の聖域としてばかりでなく，特別な領土として末長く認められるべき だと強く主張したのが、テオドール・ルソー、ジャン＝フランソワ・ミレー、そして美術批評家テオフィル・トレらの声に関心を寄せた環境保護者であった。フォンテーヌブローは、バルビゾン村との関係もあって、遂には汚れなき公園を造ろうとの国家的運動の中心地となった。

フォンテーヌブローの森を守るこの戦いに於て、国と画家たちとの密接な関係は、少なくともその初期にあってはバルビゾン派の絵画の多くを鼓舞し、またその作品を一寸目に見たよりもはるかに社会的に意義深いものとしているのである。

Font-Kai